

施策評価シート(平成31年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0106	政策名	雇用環境の充実	施策主管課	商工労政課	課長名	伊藤 昌俊
政策の目指す姿	希望する仕事に就き、安心して働いています						
施策No	01	施策名	職業人材の育成	関係課名	大迫・石鳥谷・東和地域振興課		
施策の目指す姿	企業が必要とする技術や能力を身につけています						
現状と課題							
<ul style="list-style-type: none"> <li>有効求人倍率は上昇傾向で推移しているものの、非正規雇用の増加や求職者の求める職種との乖離いわゆる雇用のミスマッチが生じています。</li> <li>若年者の早期離職や、技能職人材の減少による技能の承継が懸念されており、若年者の職場への定着と人材育成が求められています。</li> </ul>							

前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>職業安定所、商工会議所や県といった関係機関と連携し、これまで継続してきた事業を効果的に実施するとともに、移住支援金制度の活用を進め就労者を増やす。地元出身者が働ける雇用の場を創出するために企業誘致を進める。</li> </ul>
反映状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>市内への就職率の向上を目指し、市内高校生や大学生等を対象とした事業所説明会及び見学会を開催したほか、COC+と連動した事業所見学会を開催した。</li> <li>市内への移住・定住・就労を促進するため「花巻市移住支援金」を創設した。</li> <li>地元出身者が働ける雇用の場を創出するために企業誘致を進めた結果、市内に新規立地企業1社の実績となった。</li> </ul>

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1) 就労支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>職業相談やカウンセリング等による若年者等の就労支援</li> <li>「ジョブカフェはなまき」を設置し、専門カウンセラーによるカウンセリング、意識啓発、職業紹介までの一連のサービスを通じた若年者の就労を支援</li> <li>就職ガイダンス開催による企業と求職者のマッチング支援</li> <li>「花巻市インターンシップ促進助成金」として学生に助成金を支給</li> <li>新規学卒者等の地元就職および定着への取り組み支援</li> <li>花巻雇用開発協会による新規学卒者等に対する取組を支援</li> <li>高齢者の就労支援</li> <li>花巻市シルバー人材センターへの補助金交付による事業支援</li> </ul>
(2) 技能職の人材育成支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>技能職の育成と就労支援</li> <li>花巻職業訓練協会及び南部杜氏協会への補助金交付による事業支援</li> </ul>

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	数値区分	H28	H29	H30	H31	R02	R03
ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率	就業するための技術や能力を身に付け、市の支援主体であるジョブカフェはなまきを利用して、どの程度就職することができたかを測る指標として適当と考える。	出典：商工労政課【算出：年度の就職者数/新規登録者数】分母・・・新規に登録した者。前年以前に登録した者は含まない。分子・・・新規登録者のうち、年度内に就職した者	%	目標値		30.00	30.00	30.00		
				実績値		35.30	37.00	57.60		
従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数	企業における従業員等の技術や能力の向上を示す指標	出典：商工労政課一般社団法人ビジネスサポート花巻・企業競争力強化支援制度の内、人材育成のメニュー活用者数・ピジサボ花巻が実施する各種セミナーの受講者数	人	目標値		410.00	430.00	450.00		
				実績値		272.00	469.00	567.00		
				目標値						
				実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	<p>成果指標「ジョブカフェはなまき新規登録者の就職決定率」...【達成度a】                      キャリアカウンセラーを中心とした事業展開により就業支援を行った結果、目標値を上回った。</p> <p>成果指標「従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数」...【達成度a】                      企業競争力強化支援事業補助金における人材育成メニューの補助対象を拡充した結果、活用企業数や人数は年々増加傾向となっており、企業側の人材育成意識は高い。ビジネスサポート花巻が主催する各種セミナーの参加者についても受講者のニーズを踏まえた事業を実施した結果、目標値を上回った。</p>

### 4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> <li>・(就労支援事業)UIターン者就業奨励金に加え、令和元年度に創設した「花巻市移住支援金」の利用促進を目的に、効果的な周知方法に取組むことで就労拡大を図る。</li> <li>・(技能人材育成事業)南部杜氏の酒造技術確保と後継者育成のため、優れた南部杜氏の技術を継続的にPRし、後継者を発掘する。</li> </ul>
新たに取り組むべき事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> <li>・(職業人材育成事業費)インターンシップを行う学生向けの交通費の助成を継続して実施し、併せて市内企業でインターンシップを行いたいと考えている学生を対象として、インターンシップ説明会をオンラインで行うなどの新しい方法について検討していく。</li> </ul>

### 5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業が必要とする技術や能力を身につけるには、即戦力となる人材の確保が必要となっているものの、新規学卒者の県外大手企業への就職志向が高まり人手不足の状況が続いている。</li> </ul>
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョブカフェ等の関係機関と連携した企業説明会や見学会など、特に地元志向の強い高校生等の若年者の市内企業の交流や接点の機会を増やすなど、就労意識の向上を図る事業を強化するほか、県内の大学・専門学校生の市内事業所への就職率向上に向け、インターンシップへの助成等を継続支援する。また、移住支援金制度を周知することにより活用を促進し、また市内企業に県のマッチングサイトへの登録を呼びかけるなど、雇用の場を創出する取組を進める。</li> </ul>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		成果
			対象	意図	
事業内容(活動実績)			直結度		
010	<b>就労支援事業費</b>	商工労政	間接・少数	直結	C
	ジョブカフェはなまきを設置・運営し、若者の就労を支援 (年間利用者数H30:707人 R1:636人、うちカウンセリングH30:延501人 R1:延351人、履歴書作成・模擬面接指)				
011	<b>就労支援事業費</b>	商工労政	間接・少数	間接・補完	C
	公益社団法人花巻市シルバー人材センターへの補助金交付を通じ、高齢者の就業機会の創出を支援 (会員数 H30:642人 R1:757人、受託事業件数 H30:4,505件 R1:5,633件)				
012	<b>就労支援事業費</b>	商工労政	間接・少数	直結	C
	UIJターン者への奨励金の交付を通じ、UIJターンを促進 (UIJターン者 H30:16人 R1:8人)				
020	<b>技能人材育成事業費</b>	商工労政	間接・少数	間接・補完	C
	酒造技術確保と後継者育成、技術職の人材育成のため南部杜氏協会及び職業訓練協会が行う事業へ補助。 (酒造大学修了生H30:28人 R1:28人、職業訓練協会長期受講訓練科目数H30:4 R1:5、受講生H30:16人 R1:17人)				
030	<b>職業人材育成事業費</b>	商工労政	一致	直結	A
	若者の地元定着と地域労働力の確保に向け、関係機関との連携体制の構築、若年就業者の合同研修会、高校生を対象とした事業所説明会を開催する。(市内事業所説明会参加者H30:252人 R1:318人)				